

武蔵水路 梅雨前線の影響に伴う内水排除を実施

水資源機構利根導水総合事業所が管理する武蔵水路周辺（埼玉県行田市・鴻巣市）では、梅雨前線の影響により、6月28日（日）4時頃から同日12時までに総雨量66mm（熊谷地方気象台熊谷観測所）の降雨を記録しました。

武蔵水路では、この降雨に伴う河川及び周辺地域からの出水を2箇所の水門及び6箇所の放流口から水路内に取込み、荒川に排水する操作（内水排除）を行いました。

今年度に入ってから2度目の内水排除となり、内水排除の水量は累計約116万m³で、東京ドーム（124万m³）約0.9杯分に相当します。

今回の内水排除により、忍川の佐間水門地点で約0.77m、元荒川の川面水門地点で約0.23mの河川水位の低減効果があったと推定されます。



令和2年6月29日

独立行政法人 水資源機構
利根導水総合事業所

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、水資源記者クラブ
竹芝記者クラブ、熊谷記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 利根導水総合事業所 総務課長 江頭
住所：埼玉県行田市大字須加字船川4369
電話：048（557）1501

武蔵水路の防災操作ないすいはいじよ（内水排除）

1. 降雨の状況

武蔵水路周辺では6月28日（日）4時頃から雨が降り始め、朝方に1時間当たりの雨量が20mmを超える強い雨となり、同日12時までに総雨量66mm（熊谷地方気象台熊谷観測所）を記録しました。

2. 武蔵水路の防災操作（内水排除）

武蔵水路では、降雨による出水を2箇所の水門及び6箇所の放流口から武蔵水路内に取込み荒川に排水する内水排除を実施しました。

水門：佐間水門さま（忍川おしかわ）、川面水門かわづら（元荒川）

放流口：（行田市）長野落放流口ながのおとし、8号放流口きゆうおしかわ、旧忍川放流口つづみね、堤根放流口

（鴻巣市）川面放流口かわづら、赤見台放流口あかみだい

今回の内水排除で排水した量は、6月28日（日）7時過ぎから同日17時過ぎまでで累計約116万 m^3 、東京ドーム（124万 m^3 ）約0.9杯分の量に相当します。

3. 佐間水門及び川面水門における内水排除の効果

今回の内水排除では、忍川の佐間水門地点において、28日（日）8:50時点のピーク水位A. P. 18.39mに対して、佐間水門により出水を取込まなかった場合の水位はA. P. 19.16mになると考えられ、約0.77mの水位低減効果があったと推定されます。

川面水門では、元荒川の川面水門地点において、28日（日）9:40時点のピーク水位A. P. 16.83mに対して、川面水門により出水を取込まなかった場合の水位はA. P. 17.06mになると考えられ、約0.23mの水位低減効果があったと推定されます。

※A. P. は荒川工事基準面

4. これまでの内水排除実績

武蔵水路は、平成27年度に改築事業を完了しました。

改築後に実施した内水排除は、平成28年度から通算19回目になります。

平成28年度実績：内水排除6回

平成29年度実績：内水排除3回

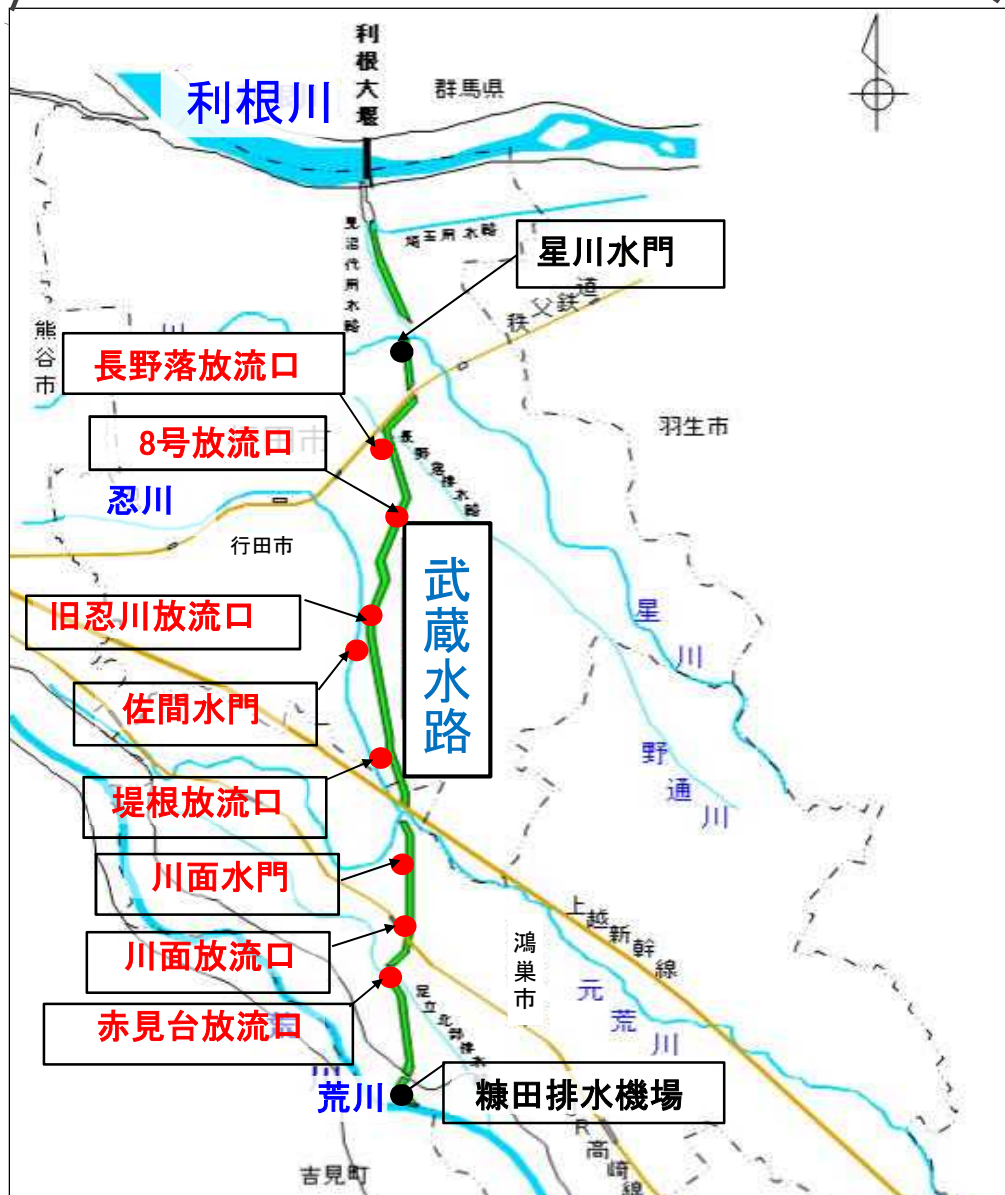
平成30年度実績：内水排除3回

令和元年度実績：内水排除5回

令和2年度実績：内水排除2回

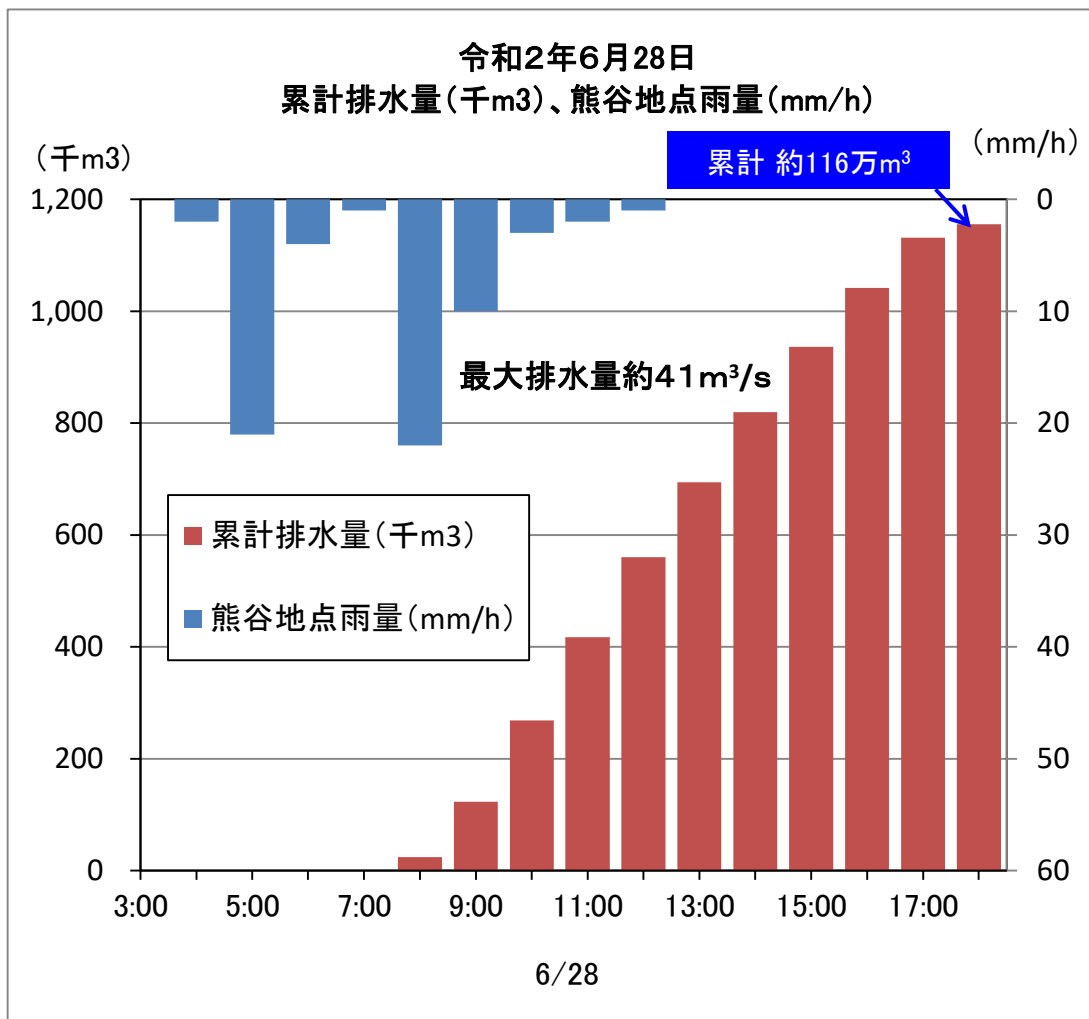
※改築後の最大排水量：約537万 m^3 （平成29年10月22日～24日）

武蔵水路位置図



武蔵水路 水門・放流口等位置図
(赤字の施設は内水排除操作を行った施設)

令和2年6月28日 梅雨前線の影響に伴う降雨 武蔵水路内水排除速報



佐間水門ピーク水位時 令和2年 6月28日 8:50

佐間水門で出水を取込まなかったら、
水位は約A.P.19.16mになると考えられます。

約0.77mの効果

佐間水門地点ピーク水位:A.P.18.39m

佐間水門の出水取込みによる忍川の水位低減効果_{※1}

- 8箇所の水門・放流口により出水を武蔵水路に取込み、累計約116万m³_{※1}を荒川へ排水しました。これは、東京ドーム(124万m³_{※2})約0.9杯分の量に相当します。
- 佐間水門、川面水門で出水を取込んだことにより、忍川(佐間水門付近)で約0.77m、元荒川(川面水門付近)で約0.23mの水位低減効果_{※1}があったと推定されます。

○令和2年6月28日 梅雨前線の影響に伴う内水排除状況



令和2年6月28日 11:38 佐間水門 水路側



令和2年6月28日 10:50 川面水門 水路側